

北海道社会貢献賞 (消費生活関係功労者)

受賞者の功績概要

大 沢 香 (おおさわ かおる)
上砂川消費者協会元会長・79歳
上砂川消費者協会の理事、副会長、会長を歴任し、長年にわたり、消費者協会活動のリーダー的存在として索引する。特に消費生活の合理化を目的とした、衣類や和服のリフォーム講習会や、道産食品の消費拡大を目的とした料理講習会では、指導的立場として地域への普及啓発に献身的に力を注がれ、消費者教育や消費者利益の向上に寄与してきた功績は多大である。
佐 藤 和加子 (さとう わかこ)
元岩内町消費生活相談員・73歳
岩内町消費者相談員の指導者として、長年にわたり消費者教育、人材育成に努め、地域の消費者事業・教育活動の推進を促進してきた。岩内町消費者相談員として17年間勤め、地域における消費者相談を担い、後進の育成に努め、地域における消費者利益の擁護、増進における功績は多大である。
安 達 陽 子 (あだち ようこ)
登別消費者協会会長・80歳
長年にわたり、登別消費者協会では消費者に対しての消費についての正しい知識の普及と啓蒙教育を通じ消費者の利益を擁護し消費生活の向上を図り、消費者が暮らしの安全と安心を求めて生活するため、消費生活展の開催を毎年度行っている功績は多大である。
椿 原 祥 輔 (つばきはら しょうすけ)
斜里消費者協会顧問・86歳
斜里消費者協会の会長として、消費者問題の啓発及び量目調査活動、並びに各種消費生活講座開催など積極的な消費者活動を推進した。また、消費生活展や地産地消の普及といった地域交流を通じて人材の育成・確保に尽力され、斜里町民の消費生活の安定向上に大きく寄与してきた功績は多大である。
宮 城 冨 吉 (みやぎ とみきち)
釧路町消費者協会元会長・90歳
釧路町消費者協会の会長として、消費者協会会員の人材育成や指導、消費者被害防止のための啓発活動や消費者教育に努め、長きにわたり指導的役割を果たしてきた。昭和62年12月に釧路町消費者協会の設立に尽力した人物であり、釧路町の消費者保護に寄与してきた功績は多大である。

※北海道社会貢献賞「消費生活関係功労者」

多年、消費者利益の擁護及び増進を図るため、消費者支援活動等に貢献し、極めて顕著な功績のあったものに、その功績をたたえ顕彰し、北海道知事が贈呈する。